

整形外科だより



6・7月号

オスグッド病

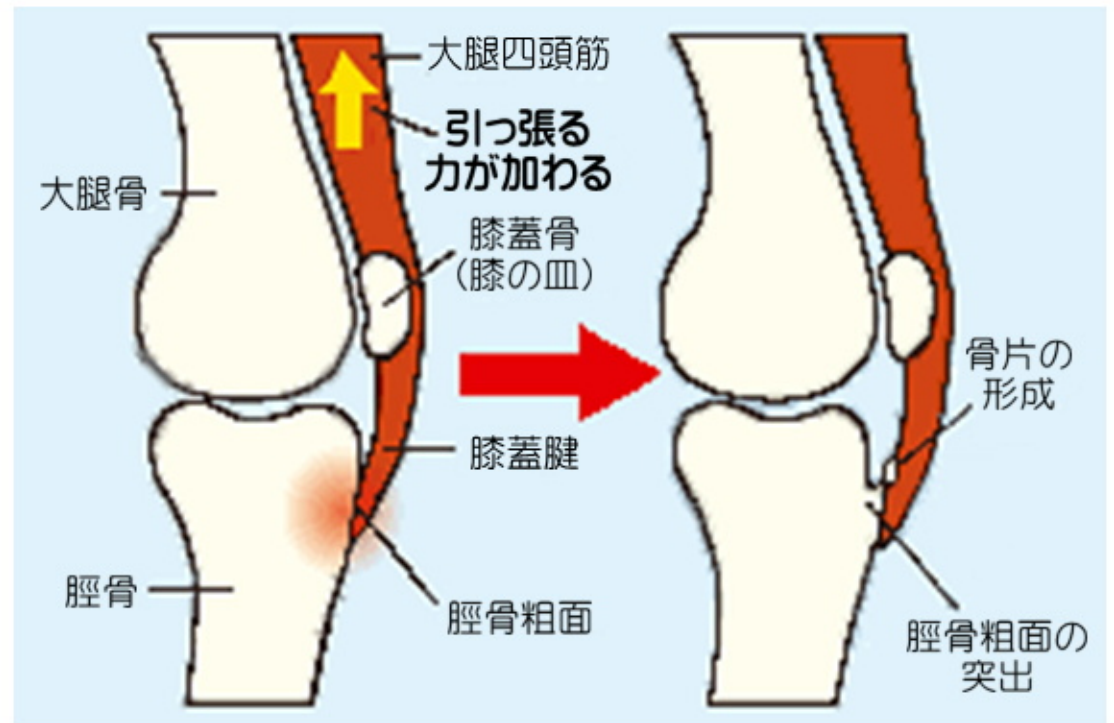


小学高学年から中学の発育期のスポーツ少年・少女のお皿の下のお骨（脛骨粗面）が徐々に出てきて、痛みを生じてくるものをいいます。オスグッド病はスポーツ全般で起こり得ますが、特にジャンプなど膝屈伸が多いバレーボール・バスケットボールや、ダッシュやキック動作をする野球・サッカーを行っている場合に起こりやすくなっています。



原因・病態

大腿（太もも）の前の筋肉（大腿四頭筋）が膝のお皿を介してつながる脛骨の附着部の骨端軟骨の剥離です。この時期は急激に骨が軟骨から成長する時期で膝を伸ばす力の繰り返しによりこの成長軟骨部が剥離するために生じます。



治療

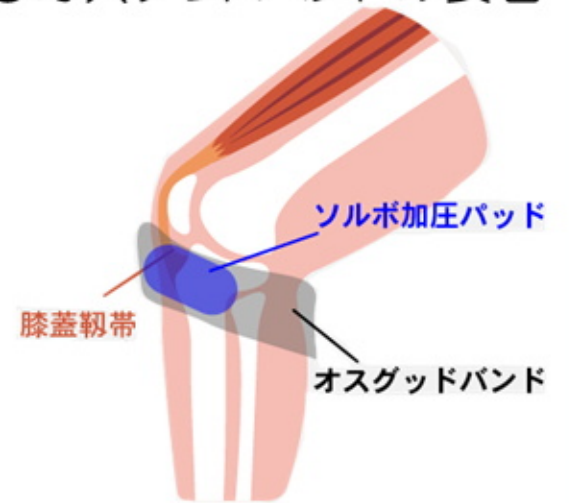
- 安静・休息
- 大腿四頭筋のストレッチング
- アイスマッサージ



お皿の下、周囲を氷で冷やす



- オスグッドバンドの装着



6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

○ 中藤先生は検診のため13:30～14:00まで不在です

○ 中藤先生は検診のため13:15～14:45まで不在です

